

第6回【野菜編（4）】

茎葉菜類の漬菜、キャベツ、カリフラワーの細密画から当時の府立農事試験場の試験研究を探ります。

東京府における大正中期から昭和初期にかけての漬菜の生産事情は、ダイコン、サトイモに次いで作付面積が大きい野菜でした。漬菜は漬物としての消費が多く、単位収量は全国1位（図1）を誇ったこともありました。主産地は南葛飾郡に続き荏原郡、南足立郡、豊多摩郡でした。品種は、結球しない「山東菜」、「唐人菜」や「不見菜」なども多少栽培されていましたが、「包頭蓮」など結球する結球白菜と呼ばれるハクサイに徐々に変わりました。キャベツは南葛飾郡、南足立郡で最も多く栽培されていました。品種は早生の「中野早生」、「アーリエスト」や晩生の「サクセッション」が栽培の中心でした。カリフラワーは、西洋野菜として大正期頃より栽培されるようになりましたが、その栽培面積は小さいものでした。

今回ご紹介する細密画の漬菜は12品種12点、キャベツは5品種5点、カリフラワーは2品種2点が残されています。

漬菜は南葛飾郡金町にあった[農事試験場第二分場](#)において明治36(1903)年より大正6(1917)年まで収量の比較試験が行われ、大正2(1913)年からは本場においても比較試験が始められました。昭和期までの試験期間に、80以上の品種が取扱われました。大正初期まで「三河島菜」や「曲金菜」、「体菜」などの結球しない漬菜が試験栽培の中心でしたが、それ以降は「結球山東菜」や「芝罘白菜」、「直隸白菜」などの結球白菜が試験の中心に変わりました。ハクサイの栽培は面積が大きいので多くの種子を必要としました。日本では純度の高い多くの種子を採る採種技術がなかったため、これら種子の供給は輸入元の中国に大きく頼っていました。農事試験場は、自家採種や大規模採種に必要な採種場の選定方法および原種々子のつくり方などを確立し技術指導を行っていました。キャベツもハクサイと同様に第二分場において明治37(1904)年より大正8(1919)年までの長期間にわたって収量の比較試験が行われ、大正2年には収量と品質の面から「中野早生」や「サクセッション」などが優良品種に選定され、早期採りに向いた品種として早生の中でも早い「アーリエスト」などが選定されました（図2）。

キャベツは秋まき春採りの作型をとり、秋期の苗づくりが収量に及ぼす影響が検討されました。本葉が4枚展開した生育段階の「サクセッション」の細密画が残されています。移植段階に達したキャベツ苗の生育状態がわかる細密画で、技術指導などに重宝する資料として使われました。大正中期以降、試験は本場に引継がれ、その間90を超える品種について試験が行われました。

カリフラワーの試験は、大正4(1915)年より「マグナムボナム」や「ピュリティー」などの品種を使い収量比較の試験が始められ、21品種が比較されました。カリフラワーもキャベツ同様に苗づくりの試験が行われ、移植苗の「ピュリティー」の細密画が残されています。

引用・参考資料

- ・東京府.東京府の産業（農業）其一園芸.昭和4年.p30-33,40-43.
- ・東京府立農事試験場.農事試験成績略報：第一から第十六まで.

- ・東京府立農事試験場.業務功程：大正3から15年度まで,昭和2から19年度まで.
- ・東京府立農事試験場.結球白菜採種法(一).東京府農会報.昭和4年1月号.p21-23.
- ・鈴木孝太.甘藍の良種に就いて.園芸之友.大正4年4月号.p61-62.



図1 東京府の最近の10aあたり漬菜収量が全国1位であることを示す統計図.

全国地図の緑塗りつぶし枠部分が東京府で,左凡例に800貫(3,000kg)以上と示される。

出典は,日本園芸研究会編.園芸之友.大正5年10月5日.表紙最近漬菜反當収量比較.

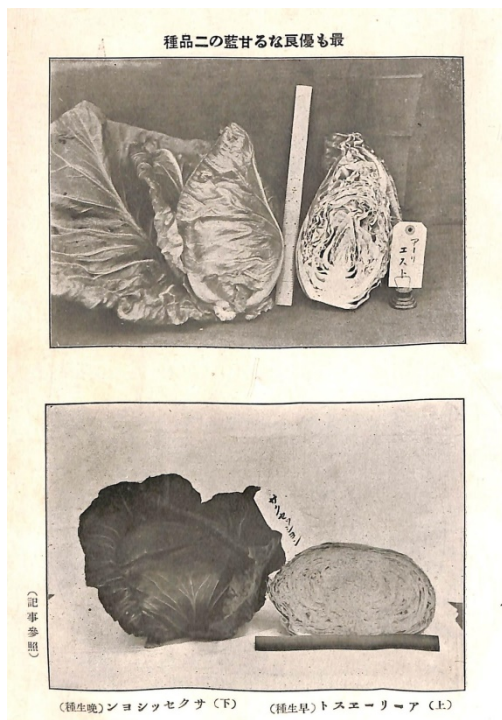

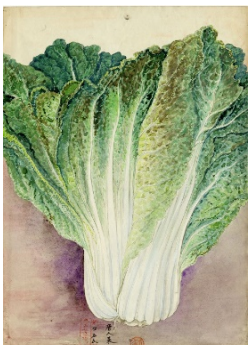


図2 最も優良な甘藍の二品種の写真.

本文記事には,早期採りの品種として「アーリエスト」,晩生品種として府内栽培面積が大きい「サクセッション」が紹介される。

出典は,日本園芸研究会編.園芸之友.大正4年4月号.東京府立農事試験場.最も優良なる甘藍の二品種(写真).

漬菜細密画一覽 (第6回)

細密画	品種名 (読み仮名)	収穫期 (始-終)	細密画	品種名 (読み仮名)	収穫期 (始-終)
	曲金菜 (マガリカネナ)	11月下旬-12月 中旬		体菜 (タイサイ)	11月下旬-12月 中旬
	三河島菜 (ミカワシマナ)	11月下旬-12月 中旬		みづな	記録なし
	唐人菜 (カラヒトナ)	12月上旬-12月 中旬		包頭蓮白菜 (ホウトウレンハクサイ)	記録なし

参考資料

農事試験場成績略報：第九・十一・拾貳・拾参・拾四・十六
業務功程：大正4年度, 昭和14・17・19年度

キャベツ・カリフラワー細密画一覧（第6回）

キャベツ

細密画	品種名（読み仮名）	収穫期 （始－終）	細密画	品種名（読み仮名）	収穫期 （始－終）
	紫甘藍 （ムラサキカンラン）	8月上旬		サクセション 移植時期の状態	7月中旬－8月下旬 5月中旬－7月下旬（促成）

カリフラワー

細密画	品種名（読み仮名）	収穫期 （始－終）	細密画	品種名（読み仮名）	収穫期 （始－終）
	マグナムボナム	5月中旬－6月上旬 （促成）		ピュリティー 移植時期の状態	5月中旬－6月中旬 （促成）

参考資料

農事試験場成績略報：第九・十一・拾貳・拾參・拾四・十六
業務功程：大正4年度, 昭和14・17・19年度